

【特許請求の範囲】

【請求項１】品番毎に限定枚数だけ生産される衣料品に添付される衣料品ラベルであって、衣料品の品番を示す品番表示部と、前記各品番の衣料品の総生産枚数を表示する生産枚数表示部とを備えることを特徴とする衣料品ラベル。

【請求項２】品番毎に限定枚数だけ生産され、その限定生産枚数を複数のロットに分割して対応する複数の販売地域に販売される衣料品に添付される衣料品ラベルであって、衣料品の品番を示す品番表示部と、前記各品番の衣料品について、各ロットの販売地域を表示する販売地域表示部と、前記販売地域における前記ロットの生産枚数を表示するロット枚数表示部とを備えることを特徴とする衣料品ラベル。

【請求項３】更に、前記各品番の衣料品の前記限定生産枚数を表示する生産枚数表示部を備えることを特徴とする請求項２記載の衣料品ラベル。

【請求項４】品番毎に限定枚数だけ生産される衣料品に添付される衣料品ラベルと、前記衣料品ラベルが添付される衣料品に関する情報を格納し、その格納情報を要求に応じて表示自在なウェブサーバ装置とを備える衣料品情報提供システムであって、

各衣料品ラベルは、その衣料品ラベルが添付される衣料品の品番を示す品番情報表示部と、前記ウェブサーバ装置にアクセスするための情報を表示するアクセス情報表示部とを備え、

前記ウェブサーバ装置は、衣料品の総生産枚数と実販売枚数とを含む衣料品情報を品番毎に格納すると共に、各品番の衣料品に関する前記衣料品情報を要求に応じて出力することを特徴とする衣料品情報提供システム。

【請求項５】品番毎に限定枚数だけ生産される衣料品に添付される衣料品ラベルと、前記衣料品ラベルが添付される衣料品に関する情報を格納し、その格納情報を要求に応じて表示自在なウェブサーバ装置とを備える衣料品情報提供システムであって、

各衣料品ラベルは、その衣料品ラベルが添付される衣料品の品番を示す品番情報表示部と、その品番の衣料品の総生産枚数を示す生産枚数表示部と、前記ウェブサーバ装置にアクセスするための情報を表示するアクセス情報表示部とを備え、

前記ウェブサーバ装置は、前記衣料品の実販売枚数を含む衣料品情報を前記品番毎に格納すると共に、各品番の衣料品に関する前記衣料品情報を要求に応じて出力することを特徴とする衣料品情報提供システム。

【請求項６】前記ウェブサーバ装置は、前記衣料品ラベルの品番情報表示部の品番の入力に応答して、その品番の衣料品に関する前記衣料品情報のみを抽出して出力することを特徴とする請求項５記載の衣料品情報提供シ

テム。

【請求項７】品番毎に限定枚数だけ生産され、その限定生産枚数を複数のロットに分割して対応する複数の販売地域に販売される衣料品に添付される衣料品ラベルと、前記衣料品ラベルが添付される衣料品に関する情報を格納し、その格納情報を要求に応じて表示自在なウェブサーバ装置とを備える衣料品情報提供システムであって、各衣料品ラベルは、その衣料品ラベルが添付される衣料品の品番を示す品番情報表示部と、前記ウェブサーバ装置にアクセスするための情報を表示するアクセス情報表示部とを備え、

前記ウェブサーバ装置は、衣料品のロット毎の生産枚数と販売地域と実販売枚数とを含む衣料品情報を品番毎に格納すると共に、各品番の衣料品の各ロットに関する前記衣料品情報を要求に応じて出力することを特徴とする衣料品情報提供システム。

【請求項８】前記衣料品ラベルは、更に、その衣料品ラベルが添付される衣料品の各ロットのロット番号を表示するロット番号表示部を備え、

前記ウェブサーバ装置は、前記衣料品ラベルの品番情報表示部の品番及びロット番号表示部のロット番号の入力に応答して、そのロット番号のロットに関する前記衣料品情報のみを抽出して出力することを特徴とする請求項７記載の衣料品情報提供システム。

【請求項９】前記衣料品ラベルは、更に、その衣料品ラベルが添付される衣料品の各ロットの販売地域を表示する販売地域表示部を備え、

前記ウェブサーバ装置は、前記衣料品ラベルの販売地域表示部の販売地域の入力に応答して、その販売地域に対応する前記衣料品情報のみを抽出して出力することを特徴とする請求項４、５または７記載の衣料品情報提供システム。

【発明の詳細な説明】

【０００１】

【発明の属する技術分野】本発明は、衣料品（衣服）に添付される衣料品ラベル（衣料品タグ）及びその衣料品ラベルを利用した衣料品情報提供システムに関する。

【０００２】

【従来の技術】１．多品種小ロット販売の優位性
ドレス、ジャケット、コート、スカート、ズボン、下着等の衣料品（衣類、衣服）は、購買者（消費者）の趣味や嗜好が大きく反映する商品であり、そのデザインは、価格と共に販売戦略における重要な要素である。更に、近年の消費者の趣味、嗜好及び価値観等の多様化に伴い、衣料品についても、同一品番の衣料品を限定枚数だけ生産し、多くの品番の衣料品を小ロット（少ない数）で販売する、いわゆる多品種小ロット販売が行われるようになってきている。消費者心理としては、自分の周りに同一デザインの衣料品を着用するものができるだけ少ないことを望むため、多品種小ロット販売は、販売戦略

の一手法として大きな位置を占める。

【0003】

【発明が解決しようとする課題】1. 従来の販売手法しかし、従来、小ロットで販売される衣料品であっても、その情報を消費者に知らせるための手段は存在しなかった。よって、消費者は、興味を引く衣料品を見つけたとしても、その衣料品と同一商品がどれだけ生産され、自分の居住する地域でどれだけ販売されているのかわかることはできなかった。したがって、消費者は、同一販売店舗に数が少ない衣料品なら全体としても数が少ないであろうという自己の見解に頼って、小ロット販売であろうと思われる衣料品を購入せざるを得なかった。

【0004】2. 衣料品情報提供による販売促進の可能性

ここで、小ロット販売の衣料品についてその情報（生産枚数及び販売枚数等）を詳細に消費者に知らせることができれば、他人と同じ衣料品は着用したくないという消費者心理を今以上に十分に刺激することができ、その購買意欲を大幅に促進することができる。また、衣料品には、一般に、その品質を示す品質表示ラベルやブランドを示すブランドラベル等のいわゆる衣料品ラベルが添付されるため、この衣料品ラベルを上記生産枚数等の情報を消費者に提供するための一要素として利用できれば好都合である。更に、現在広く普及するワールドワイドウェブ（WWW）を、上記生産枚数等の情報を消費者に提供するための一要素として利用することも効果的であると考えられる。そこで、本発明者は、かかる知見に基づいて本発明を成し遂げた。

【0005】即ち、本発明の目的は、既存のシステムを利用して、衣料品が限定生産品である旨の情報を、消費者に効果的に知らせることができる衣料品用タグ及び衣料品情報提供システムを提供することにある。

【0006】

【課題を解決するための手段】1. 請求項1に対応する手段（品番及び総生産枚数表）

本発明は、まず、品番毎に限定枚数だけ生産される衣料品に添付される衣料品ラベルに具体化することができる。この衣料品ラベルは、例えば、衣料品の品番を示す品番表示部と、前記各品番の衣料品の総生産枚数を表示する生産枚数表示部とを備える。

【0007】したがって、この衣料品ラベルによれば、衣料品の購入を検討する消費者に対して、生産枚数表示部によって、その衣料品の総生産枚数（限定生産枚数）を正確に知らせることができる。

【0008】2. 請求項2に対応する手段（品番、販売地域及びロット枚数表示）

また、本発明は、品番毎に限定枚数だけ生産され、その限定生産枚数を複数のロットに分割して対応する複数の販売地域に販売される衣料品に添付される衣料品ラベルに具体化することができる。この衣料品ラベルは、例え

ば、衣料品の品番を示す品番表示部と、前記各品番の衣料品について、各ロットの販売地域を表示する販売地域表示部と、前記販売地域における前記ロットの生産枚数を表示するロット枚数表示部とを備える。

【0009】したがって、この衣料品ラベルによれば、衣料品の購入を検討する消費者に対して、販売地域表示部によって、その衣料品のロット（消費者が手にするロット）の販売地域を正確に知らせることができ、また、ロット枚数表示部によって、そのロットの生産枚数を知らせることができる。

【0010】3. 請求項3に対応する手段（品番、総生産枚数表示、販売地域及びロット枚数表示）

ここで、前記衣料品ラベルには、各品番の衣料品の前記限定生産枚数を表示する生産枚数表示部を設けることもできる。この場合、更に、生産枚数表示部によって、その衣料品の限定生産枚数（総生産枚数）を消費者に正確に知らせることができる。

【0011】4. 請求項4に対応する手段（衣料品ラベルに品番及びアクセス情報表示、ウェブサーバ装置に総生産枚数及び実販売枚数格納）

また、本発明は、品番毎に限定枚数だけ生産される衣料品に添付される衣料品ラベルと、前記衣料品ラベルが添付される衣料品に関する情報を格納し、その格納情報を要求に応じて表示自在なウェブサーバ装置とを備える衣料品情報提供システムに具体化することができる。この衣料品情報提供システムにおいて、各衣料品ラベルは、例えば、その衣料品ラベルが添付される衣料品の品番を示す品番情報表示部と、前記ウェブサーバ装置にアクセスするための情報を表示するアクセス情報表示部とを備える。また、前記ウェブサーバ装置は、例えば、衣料品の総生産枚数と実販売枚数とを含む衣料品情報を品番毎に格納すると共に、各品番の衣料品に関する前記衣料品情報を要求に応じて出力する。

【0012】したがって、この衣料品情報提供システムによれば、消費者が衣料品の購入を検討する場合、消費者は、パーソナルコンピュータ（PC）、PDA（携帯情報端末）、携帯電話、PHS等のクライアント装置を使用して、衣料品ラベルのアクセス情報表示部に表示されたアクセス情報に基づき、ウェブサーバ装置にアクセスすることができる。例えば、アクセス情報表示部にアクセス情報としてウェブサーバ装置のURLを表示する場合、消費者がそのURLをクライアント装置に入力すると、クライアント装置が、ウェブブラウザを使用して、そのURL（ウェブサーバ装置）にアクセスし、衣料品情報を要求する。

【0013】すると、ウェブサーバ装置が、ウェブサーバソフト（HTTPデーモン等）を使用してこの要求に応答し、クライアント装置に対して衣料品情報を送信する。これにより、クライアント装置が、例えば、ウェブブラウザを使用して、その衣料品情報をモニタ画面に表

示する。ここで、ウェブサーバ装置が格納する衣料品情報は、少なくとも、衣料品の総生産枚数と実販売枚数（販売実績）とを品番毎に含む。よって、消費者は、ウェブサーバ装置から送信された衣料品情報により、各品番の衣料品の総生産枚数と実販売枚数とを正確に知ることができる。

【0014】5. 請求項5に対応する手段（衣料品ラベルに品番、総生産枚数及びアクセス情報表示、ウェブサーバ装置に実販売枚数格納）

また、前記衣料品情報提供システムにおいて、各衣料品ラベルは、例えば、その衣料品ラベルが添付される衣料品の品番を示す品番情報表示部と、その品番の衣料品の総生産枚数を示す生産枚数表示部と、前記ウェブサーバ装置にアクセスするための情報を表示するアクセス情報表示部とを備える。また、前記ウェブサーバ装置は、例えば、前記衣料品の実販売枚数を含む衣料品情報を前記品番毎に格納すると共に、各品番の衣料品に関する前記衣料品情報を要求に応じて出力する。

【0015】したがって、この衣料品情報提供システムによれば、消費者は、衣料品ラベルの生産枚数表示部自体から、衣料品の総生産枚数を正確に知ることができる。また、ウェブサーバ装置が格納する衣料品情報は、少なくとも、衣料品の実販売枚数（販売実績）を品番毎に含む。よって、請求項4に対応する手段の場合と同様にして、消費者は、ウェブサーバ装置から送信された衣料品情報により、各品番の衣料品の実販売枚数を正確に知ることができる。

【0016】6. 請求項6に対応する手段（入力品番に係る情報のみ抽出）

ここで、前記ウェブサーバ装置は、前記衣料品ラベルの品番情報表示部の品番の入力にตอบสนองして、その品番の衣料品に関する前記衣料品情報のみを抽出して出力するよう構成することもできる。この場合、消費者が、衣料品ラベルの品番情報部から品番を入力することにより、ウェブサーバ装置が、その品番の衣料品に関する衣料品情報のみを抽出して、クライアント装置に送信する。

【0017】7. 請求項7に対応する手段（衣料品ラベルに品番及びアクセス情報表示、ウェブサーバ装置にロットの枚数、販売地域及び実販売枚数格納）

また、本発明は、前記限定生産枚数を複数のロットに分割して対応する複数の販売地域に販売される衣料品に添付される衣料品ラベルと、前記ウェブサーバ装置とを備える衣料品情報提供システムに具体化することもできる。前記各衣料品ラベルは、例えば、その衣料品ラベルが添付される衣料品の品番を示す品番情報表示部と、前記ウェブサーバ装置にアクセスするための情報を表示するアクセス情報表示部とを備える。また、前記ウェブサーバ装置は、例えば、衣料品のロット毎の生産枚数と販売地域と実販売枚数とを含む衣料品情報を品番毎に格納すると共に、各品番の衣料品の各ロットに関する前記衣

料品情報を要求に応じて出力する。

【0018】したがって、この衣料品情報提供システムによれば、ウェブサーバ装置が格納する衣料品情報は、少なくとも、衣料品のロット毎の生産枚数と販売地域と実販売枚数とを含む。よって、請求項4に対応する手段の場合と同様にして、消費者は、ウェブサーバ装置から送信された衣料品情報により、各品番の衣料品のロット毎の生産枚数と販売地域と実販売枚数とを正確に知ることができる。

【0019】8. 請求項8に対応する手段（入力品番に係る情報のみ抽出）

ここで、前記衣料品ラベルは、更に、その衣料品ラベルが添付される衣料品の各ロットのロット番号を表示するロット番号表示部を備え、前記ウェブサーバ装置は、前記衣料品ラベルの品番情報表示部の品番及びロット番号表示部のロット番号の入力にตอบสนองして、そのロット番号のロットに関する前記衣料品情報のみを抽出して出力するよう構成することもできる。この場合、消費者が、衣料品ラベルの品番情報部から品番を、ロット番号表示部からロット番号を、それぞれ入力することにより、ウェブサーバ装置が、その品番の当該ロット番号の衣料品に関する衣料品情報のみを抽出して、クライアント装置に送信する。

【0020】9. 請求項9に対応する手段（入力販売地域に係る情報のみ抽出）

前記衣料品ラベルは、更に、その衣料品ラベルが添付される衣料品の各ロットの販売地域を表示する販売地域表示部を備え、前記ウェブサーバ装置は、前記衣料品ラベルの販売地域表示部の販売地域の入力にตอบสนองして、その販売地域に対応する前記衣料品情報のみを抽出して出力することもできる。この場合、消費者が、衣料品ラベルの販売地域表示部から販売地域を入力することにより、ウェブサーバ装置が、その販売地域に対応する衣料品情報のみを抽出して、クライアント装置に送信する。

【0021】なお、本明細書中では、「衣料品ラベル」は、品質表示ラベルやブランドラベルのほか、ワイツの襟裏、ジャケットの内側等、衣料品の所定個所に縫い付け等して添付される衣料品タグも含む意味で使用する。即ち、衣料品に添付されるあらゆる情報表示手段を含む。

【0022】

【発明の実施の形態】以下、本発明の実施の形態を説明する。なお、各実施の形態を通じ、同一の部材、要素または部分には同一の符号を付して、その説明を省略する。

【0023】[実施の形態1]

1. 衣料品情報システムの概略構成

(1) 全体構成

図1は本発明の実施の形態1に係る衣料品情報提供システムの概略構成を示すブロック図である。実施の形態1

に係る衣料品情報提供システムは、図1に示すように、ウェブサーバ装置10と、クライアント装置20と、ウェブサーバ装置10とクライアント装置20とを接続するネットワーク30と、クライアント装置20と連携して使用される衣料品ラベル50とを備える。衣料品情報提供システムは、衣料品ラベル50とWWW技術とを融合し、特に、限定生産品または小ロット生産品としての衣料品に関する販促情報を簡便に提供する。

【0024】(2) ウェブサーバ装置10

ウェブサーバ(WWWサーバ)装置10自体は、一般的なウェブサーバ装置と同様、クライアント装置20の要求(リクエスト)に対して、HTML、XML等で記述されたウェブドキュメント(ウェブページ)を送信(レスポンス)するものである。ウェブサーバ装置10は、ウェブサーバソフト11と、ハードディスクドライブ(HDD)等の記憶手段13とを備える。ウェブサーバ装置10は、例えば、衣料品の総生産枚数、実販売枚数等の情報を含む衣料品情報を、品番毎に(品番、ロット番号等をキーとして)格納すると共に、その衣料品情報を要求に応じて出力する。具体的には、前記記憶手段13は、衣料品の品番、生産枚数等からなる衣料品情報を格納する。そして、ウェブサーバソフト11が、記憶手段13内の衣料品情報を抽出し、ウェブドキュメントの形で出力するようになっている。代表的なウェブサーバソフト11としては、Apache(Apache Software Foundation製)、Enterprise Server(ネットスケープ)、IIS(マイクロソフト)等がある。ウェブサーバソフト11は、クライアント装置20の要求に応じて、記憶手段13からウェブドキュメントを取得し、クライアント装置20に送信するようになっている。なお、図示はしないが、ウェブサーバ装置10は、一般的なウェブサーバ装置と同様、OS、CPU、ROM、RAM、ネットワークインターフェース等、その機能を実現するための各種手段を備えている。

【0025】また、ウェブサーバソフト11と記憶手段13との間に、CGI(コモンゲートウェイインターフェース)12を接続し、動的文書を生成したり、クライアント装置20との間でインタラクティブ(対話的)な通信を行ったりするようにもできる。更に、J、AVA技術(サンマイクロシステム社製)を使用して、アクティブ文書を生成し、記憶手段13またはウェブドキュメントの情報を連続的に更新するようにしても良い。そして、記憶手段13として、リレーショナルデータベース(RDB)や階層型データベース等の各種データベースを採用することもできる。この場合、ウェブサーバソフト11とデータベース13との間、または、CGI12とデータベース13との間に、データベース管理システム(DBMS)を接続したり、CGI12または他のプログラムを使用したりして、複雑なデータ制御

を行うこともできる。

【0026】(3) クライアント装置20

クライアント装置20は、入力手段21と、ブラウザ22と、出力手段としてのディスプレイ(モニタ画面)23とを備えている。なお、図示はしないが、クライアント装置20は、一般的なクライアント装置と同様、OS、CPU、ROM、RAM、ネットワークインターフェース等、その機能を実現するための各種手段を備えている。

【0027】クライアント装置20としては、パーソナルコンピュータ(PC)、PDA(携帯情報端末)、携帯電話、PHS等を例示することができる。このうち、クライアント装置20としては、PDA、携帯電話、PHS等のモバイル端末(携帯通信端末)を使用することが好ましい。この場合、衣料品店に来店した消費者(顧客)は、自らウェブサーバ装置10にアクセスしてその記憶手段13内の衣料品情報を取得し、自分のクライアント装置20を使用して所望の衣料品情報を確認することができる。一方、販売店舗にクライアント装置20を備え付け、販売店舗の店員または消費者が、そのクライアント装置20により所望の衣料品情報を取得するようにしても良い。この場合、クライアント装置20としてデスクトップパソコン等を使用することにより、入力操作がモバイル端末より簡単かつ迅速となる。また、この場合、衣料品情報をより大きなモニタ画面23に表示できるため、消費者の興味を一層引くような効果的なGUI(グラフィカルユーザインターフェース)を採用することもできる。

【0028】入力手段21は、ユーザが各種情報を入力するためのもので、キーボード(通常のキーボードまたはソフトキーボード)、テンキー、マウス、手書き入力手段(スタイラスペンとタブレット、電子ペーパー等)、光学読取装置(OCR等)、音声入力装置等、各種の入力手段を使用することができる。また、ブラウザ22としては、インターネットエクスプローラ(マイクロソフト社製)、ネットスケープコミュニケータ(ネットスケープ社製)等が代表的である。更に、出力手段としては、モニタ画面23以外に、音声出力装置、紙媒体出力装置(プリンタ等)、HMD(ヘッドマウントディスプレイ)等、任意の出力手段を使用することができる。入力手段21は、ユーザが各種情報を入力するためのもので、キーボード(通常のキーボードまたはソフトキーボード)、テンキー、マウス、手書き入力手段(スタイラスペンとタブレット、電子ペーパー等)、光学読取装置(OCR等)、音声入力装置等、各種の入力手段を使用することができる。また、ブラウザ22としては、インターネットエクスプローラ(マイクロソフト社製)、ネットスケープコミュニケータ(ネットスケープ社製)等が代表的である。更に、出力手段としては、モニタ画面23以外に、音声出力装置、紙媒体出力装置(プリンタ

等)、HMD(ヘッドマウントディスプレイ)等、任意の出力手段を使用することができる。

【0029】(4) ネットワーク30

ウェブサーバ装置10とクライアント装置20とを接続するネットワーク30としては、通常、インターネットを使用する。しかし、場合によっては、閉域ネットワークサービス、VAN(バリューアデッドネットワーク)等、その他のWAN(ワイドエリアネットワーク)を使用することもできる。

【0030】(5) 衣料品ラベル50

衣料品ラベル50としては、品質表示ラベル(品質表示タグ)、ブランドラベル(ブランドタグ)等、衣料品に添付される任意のラベルを使用することができる。衣料品ラベル50は、通常の表示項目以外に、衣料品情報表示部60を所定個所に配置したものである。衣料品ラベル50は、例えば、その衣料品ラベルが添付される衣料品の品番を示す品番表示部61、前記ウェブサーバ装置10にアクセスするための情報を表示するアクセス情報表示部64等からなる衣料品情報表示部60を備える。

【0031】2. 衣料品情報システムの詳細構成

(1) 衣料品ラベル50の衣料品情報表示部60

例えば、衣料品情報表示部60は、品番表示部61と、ロット番号表示部62と、シリアルナンバー(連番)表示部63と、アクセス情報表示部64とを備える。品番表示部61は、衣料品の品番を、所定の様式(例えば、ID001、ID002等の連番表示)により表示し、この品番により衣料品のデザイン、型式等の特性を特定できるようになっている。図1では、品番表示部61は、「ID001」を表示している。ロット番号表示部62は、同一品番の衣料品を複数のロットに分割して取り扱う(例えば、複数の地域で販売する)場合に、各ロットに付される番号である。即ち、ロット番号表示部62は、所定の様式(例えば、L1、L2等の連番表示)により表示し、このロット番号により品番毎のロットを特定できるようになっている。図1では、品番表示部61は、「L1」を表示している。シリアルナンバー(連番)表示部63は、同一品番の衣料品の総生産枚数(限定生産枚数)を表示する。実施の形態1では、シリアルナンバー表示部63は、衣料品の生産シリアルナンバーと、衣料品の総生産枚数とを表示する。図1では、シリアルナンバー表示部61は、生産シリアルナンバーとしての「18」と、総生産枚数としての「100」とを、スラッシュ(/)を介して表示している。アクセス情報表示部64は、ウェブサーバ装置10のURLを表示している。

【0032】なお、品番表示部61には、衣料品の品番を特定できるものであれば、英数字等の文字情報以外にも、任意の表示手段を表示することができる。例えば、IDタグにより品番を磁気的に表示したり、英数字以外の符号(コード)情報を表示したりすることができる。

同様に、ロット番号表示部62、シリアルナンバー(連番)表示部63、アクセス情報表示部64についても、磁気的に表示したり英数字以外の符号情報を表示したりすることができる。

【0033】(2) ウェブサーバ装置のデータベース(記憶手段)

実施の形態1に係る衣料品情報提供システムは、ウェブサーバ装置10の記憶手段13としてデータベースを採用している。図2は本発明の実施の形態1に係る衣料品情報提供システムのデータベースにより作成されるテーブルの一例を示す。図3は本発明の実施の形態1に係る衣料品情報提供システムのデータベースにより作成されるテーブルの他の例を示す。

【0034】実施の形態1では、データベース13としてRDB(リレーショナルデータベース)を使用する。なお、データベース13としては、RDB以外にも、階層型データベース、網型データベース、オブジェクト指向型データベース等、任意のデータベースを使用することができる。このデータベース13は、定義域(ドメイン)として、衣料品の品番、ロット番号、(品番毎)総生産枚数、(品番毎)総販売枚数、ロット枚数、(ロット毎)販売地域、(ロット毎)販売枚数等を格納している。これらの情報は、ある衣料品がどこで、どの程度生産され、どの程度販売されたかを消費者に知らせるための情報となり、衣料品情報として重要なものである。なお、データベース13は、これらの情報以外にも、衣料品の画像、品質表示(材料等)、製造開始年月日、製造終了年月日等を格納する。また、データベース13は、出荷開始年月日、出荷終了年月日、販売開始年月日、販売終了年月日等を格納することもできる。即ち、データベース13は、必要に応じて、衣料品の数量情報、販売地域情報以外にも、衣料品の特性(属性)情報や管理情報等の各種情報を格納し、衣料品の生産、販売管理等の用に供することができる。データベース13は、一般的なネットワーク上のデータベースと同様、CGI12等を介して、各種SQL(指令文)に基づきRDBMS(RDB管理システム)により制御(操作)される。例えば、データベース13は、図2に示すように、衣料品の品番を検索キーとして、品番毎の画像、製造開始年月日、製造終了年月日、総生産枚数、総販売枚数、品質表示の各属性からなるテーブルを作成し、各品番の衣料品に関する衣料品情報の表示に使用する。或いは、データベース13は、図3に示すように、衣料品の品番及びロット番号を複合キーとして、ロット枚数、(ロット毎)販売地域、(ロット毎)販売枚数の各属性からなるテーブルを作成し、各ロットに関する衣料品情報の表示に使用する。

【0035】なお、上記のように、総生産枚数等、衣料品の生産時にわかる情報(固定情報)は、主に、衣料品ラベル50の衣料品情報表示部60に表示することが可

能である。一方、販売実績等、衣料品の生産時にはわからない情報(変動情報)は、ウェブサーバ装置10のデータベース13からクライアント装置20に送信され、クライアント装置20のモニタ画面23に表示される。しかし、固定情報は、データベース13からクライアント装置20に送信され、クライアント装置20のモニタ画面23に表示される場合もある。この固定情報については、衣料品情報表示部60に表示すれば情報として消費者に即座に伝わるため好ましいともいえる。しかし、比較的小さな領域の衣料品情報表示部60に全てを配置する場合と、比較的大きなモニタ画面23に表示する場合とでは、情報の見易さまたは伝達効率等に差があると考えられる。よって、固定情報をいずれに表示するかは、各種のメリットデメリットを考慮して決定する。

【0036】(3)衣料品情報システムの全体動作次に、実施の形態1に係る衣料品情報システムの全体動作について説明する。まず、衣料品の購入を検討する場合等において、消費者は、パーソナルコンピュータ(PC)、PDA(携帯情報端末)、携帯電話、PHS等のクライアント装置を使用して、衣料品ラベル50のアクセス情報表示部64に表示されたアクセス情報に基づき、ウェブサーバ装置10にアクセスすることができる。例えば、アクセス情報表示部64にアクセス情報としてウェブサーバ装置10のURLを表示する場合、消費者は、そのURLをクライアント装置20に対して入力手段21により入力する。すると、クライアント装置20が、ウェブブラウザ22を使用して、そのURL(ウェブサーバ装置10)にアクセスし、ウェブサーバ装置10に衣料品情報を要求する。

【0037】すると、ウェブサーバ装置10が、ウェブサーバソフト11(HTTPデーモン等)を使用してこの要求に回答し、クライアント装置20に対して衣料品情報を送信する。これにより、クライアント装置20が、ウェブブラウザ22を使用して、その衣料品情報をモニタ画面23に表示する。ここで、モニタ画面23には、ウェブサーバ装置10のデータベース13に格納される各種の衣料品情報を適宜抽出及び加工して表示することができる。通常は、情報の重複表示を避けるため、衣料品ラベル50の衣料品情報表示部60に表示する固定情報以外の情報を、モニタ画面23に表示することが好ましい。例えば、図1に示すように、衣料品ラベル50に、品番表示部61と、ロット番号表示部62と、(シリアル番号及び総生産枚数を示す)シリアルナンバー表示部63とを設けた場合、モニタ画面23には、少なくとも、衣料品の(ロット毎の)販売地域と販売枚数(販売実績枚数)とを表示することが好ましい。なお、図1では、モニタ画面23には、販売地域(関東)及び販売枚数(25枚)に加え、固定情報としての品番(ID002)、総生産枚数(100枚)、ロット番号(L1)及びロット枚数(30枚)も同時に表示している。

このうち、品番(ID002)、総生産枚数(100枚)、ロット番号(L1)は、衣料品ラベル50の情報と重複するため、モニタ画面23の表示から省略しても良い。

【0038】このように、消費者は、衣料品ラベル50に表示された衣料品情報表示から、各品番の衣料品の総生産枚数等を正確に知ることができると共に、モニタ画面23に表示された衣料品情報から、各品番の衣料品の販売地域及び実販売枚数等を正確に知ることができる。その結果、実施の形態1に係る衣料品情報提供システムによれば、衣料品ラベル50及びウェブサーバ装置10という、それ自体は既存の手段(システム)を利用して、衣料品の総生産枚数及び実販売枚数等、限定生産品に関して消費者が最も知りたい数量情報を、消費者に簡単、かつ、わかりやすく提供することができる。そして、他人と同じ衣料品は着用したくないという消費者心理を十分に刺激して、消費者の購買意欲を大幅に促進することができる。

【0039】[実施の形態2]図4は本発明の実施の形態2に係る衣料品情報提供システムのデータベースの階層構造及びレコードの内容を示す説明図である。実施の形態2に係る衣料品情報提供システムは、ウェブサーバ装置10のデータベース13として、図4に示すような階層型データベースを使用している。

【0040】図4に示すように、データベース13は、ルートセグメント(親セグメント)R1として衣料品を、そのルートセグメントR1に従属する子セグメントR11、R12、R13・・・としてロットNo. 1、ロットNo. 2、ロットNo. 3・・・を階層構造として有している。ルートセグメントR1(衣料品)は、衣料品が品番毎に備える属性をデータとして備え、例えば、図2に示すデータ項目と同様のデータ項目(フィールド)を備えている。また、各子セグメントR11、R12、R13(ロットNo. 1, 2, 3)等は、衣料品がロット毎に備える属性をデータとして備え、例えば、図3に示すデータ項目と同様のデータ項目(フィールド)を備えている。

【0041】実施の形態2に係る衣料品情報提供システムは、ウェブサーバ装置10のデータベース13の構成が実施の形態1と異なるのみであり、実施の形態1と同様の作用を奏し、同様の効果を発揮する。

【0042】[実施の形態3]図5は本発明の実施の形態3に係る衣料品情報提供システムの衣料品ラベルを示す説明図である。実施の形態3に係る衣料品情報提供システムは、衣料品ラベル50の衣料品情報表示部70の表示項目が、実施の形態1に係る衣料品ラベル50の衣料品情報表示部60の表示項目と異なる。それ以外の構成は、実施の形態1に係る衣料品情報提供システムと同様である。

【0043】具体的には、図5に示すように、衣料品ラ

ベル50の衣料品情報表示部70は、表示項目として、品番表示部71と、アクセス情報表示部72のみを備えている。したがって、実施の形態3によれば、総生産枚数、ロット枚数、販売地域、販売枚数等、品番以外の全ての衣料品情報が、ウェブサーバ装置10のデータベース13からクライアント装置20に送信され、モニタ画面23に表示される。そして、消費者は、モニタ画面23に表示される衣料品情報のみから、自己が購入しようとする衣料品の販売地域、販売数量等の情報を正確に知ることができる。

【0044】[実施の形態4] 図6は本発明の実施の形態4に係る衣料品情報提供システムの衣料品ラベルを示す説明図である。実施の形態4は、衣料品ラベル50に具体化される。即ち、実施の形態4は、上記各実施の形態と異なり、構成要件として、ウェブサーバ装置10を省略し、衣料品ラベル50のみを備える。よって、実施の形態4では、衣料品ラベル50の衣料品情報表示部80に、消費者に知らせるべき衣料品情報が表示項目として表示される。

【0045】具体的には、図6に示すように、衣料品ラベル50の衣料品情報表示部80は、表示項目として、品番表示部81と、ロット区分表示部82と、シリアルナンバー表示部83と、販売地域表示部84と、製造元表示部85とを備えている。ロット区分表示部82は、衣料品の生産シリアルナンバーを複数のロットに割り当てる際のロット区分を表示するものである。図6では、ロット区分表示部82は、各品番の衣料品の全シリアルナンバーから、各ロットに割り当てられたシリアルナンバー群の開始番号としての「1」及び終了番号としての「18」を、範囲を表す記号(～)を介して表示する。また、ロット区分表示部82は、シリアルナンバー群の開始番号及び終了番号と共に、それぞれ、衣料品の総生産枚数としての「100」を、スラッシュ(/)を介して表示している。これにより、消費者等は、ロット区分表示部82から、各品番の衣料品の総生産枚数と、各ロットのロット枚数とを知ることができる。なお、実施の形態4では、ウェブ(WWW)機能による衣料品情報表示は行わないため、衣料品ラベル50の衣料品情報表示部80には、アクセス情報表示部は設けられていない。

【0046】したがって、実施の形態4によれば、品番、総生産枚数、ロット枚数、販売地域等の衣料品情報が、衣料品ラベル50の衣料品情報表示部80に表示される。そして、消費者は、衣料品情報表示部80に表示される衣料品情報から、自己が購入しようとする衣料品の総生産枚数、ロット枚数、販売地域等の情報を正確に知ることができる。

【0047】[実施の形態5] 図7は本発明の実施の形態5に係る衣料品情報提供システムの衣料品ラベルを示す説明図である。実施の形態5は、実施の形態4と同様、衣料品ラベル50に具体化されは、衣料品情報表示

部90に、消費者に知らせるべき衣料品情報を表示する。

【0048】具体的には、図7に示すように、衣料品ラベル50の衣料品情報表示部90は、表示項目として、品番表示部91と、ロット番号表示部92と、シリアルナンバー表示部93と、ロットシリアルナンバー表示部94と、販売地域表示部95と、製造元表示部96とを備えている。ロットシリアルナンバー表示部94は、各ロット内における衣料品のシリアルナンバーを表示するものである。図7では、ロットシリアルナンバー表示部94は、ロット内シリアルナンバーとしての「18」と、ロット枚数としての「30」とを、スラッシュ(/)を介して表示している。

【0049】したがって、実施の形態5によれば、品番、総生産枚数、ロット枚数、販売地域等の衣料品情報が、衣料品ラベル50の衣料品情報表示部90に表示される。そして、消費者は、衣料品情報表示部90に表示される衣料品情報から、自己が購入しようとする衣料品の総生産枚数、ロット枚数、販売地域等の情報を正確に知ることができる。

【0050】[実施の形態6] 図8は本発明の実施の形態6に係る衣料品情報提供システムの衣料品ラベルを示す説明図である。実施の形態6は、実施の形態4と同様、衣料品ラベル50に具体化されは、衣料品情報表示部100に、消費者に知らせるべき衣料品情報を表示する。

【0051】具体的には、図8に示すように、衣料品ラベル50の衣料品情報表示部100は、表示項目として、品番表示部101と、シリアルナンバー表示部102と、製造元表示部103とを備えている。したがって、実施の形態6によれば、品番、総生産枚数等の衣料品情報が、衣料品ラベル50の衣料品情報表示部100に表示される。そして、消費者は、衣料品情報表示部100に表示される衣料品情報から、自己が購入しようとする衣料品の総生産枚数等の情報を正確に知ることができる。

【0052】なお、実施の形態4～6は、衣料品ラベル50の表示する衣料品情報の一例を述べたものであり、無論、上記以外の表示項目の組合わせを採用することも可能である。即ち、衣料品ラベル50には、衣料品情報として、少なくとも各品番の衣料品の総生産枚数を表示すれば良い。しかし、消費者に対する情報量を多くして購買意欲を促進する等の点から、ロット枚数や販売地域等、総生産枚数以外の情報を表示することが好ましい。

【0053】[実施の形態7] 図9は本発明の実施の形態7に係る衣料品情報提供システムにおけるモニタ画面の表示態様の第1の例を示す説明図である。実施の形態7は、実施の形態1～3と同様、衣料品ラベル50とウェブサーバ装置10とを備える衣料品情報提供システムに具体化される。一方、実施の形態7では、クライアン

ト装置20の要求(入力データ)に応じて、ウェブサーバ装置10からクライアント装置20に送信されるデータ(モニタ画面200の表示内容)が変更される。具体的には、図9に示すように、モニタ画面200は、データ入力フレーム210と、データ表示フレーム220とにお分割して表示される。データ入力フレーム210には、品番入力ボックス211と、ロット番号入力ボックス212と、GOボタン213とが配置されている。品番入力ボックス211は、消費者等が衣料品の品番(1D-No.)を、キーボード等の入力手段21から入力するためのものである。ロット番号入力ボックス212は、消費者等が衣料品のロット番号(ロットNo.)を、キーボード等の入力手段21から入力するためのものである。GOボタン213は、消費者等が、ウェブサーバ装置10への要求開始をクライアント装置20に指令するためのものであり、PC等のENTERキーと同等の機能を有する。

【0054】実施の形態7では、消費者等が、データ入力フレーム210の品番入力ボックス211に品番を、ロット番号入力ボックス212にロット番号を入力し、GOボタン213を選択して実行するか、または、ENTERキーを押すと、クライアント装置20がウェブサーバ装置10に要求を送信する。例えば、クライアント装置20は、ウェブサーバ装置10に対して、入力品番内の入力ロット番号に対応する衣料品情報のみをデータベース13から抽出して表示するように要求する。すると、ウェブサーバ装置10のデータベース13から、クライアント装置20に、例えば、図9のデータ表示フレーム220に示すデータ(表示内容)が送信される。

【0055】即ち、図9に示す第1の例では、データ表示フレーム220には、前記品番の衣料品における前記ロット番号のロットについて、販売地域情報221と、ロット枚数情報222と、販売枚数情報223とが表示される。販売地域情報221は、そのロットの販売地域を示すものであり、図9では「関東」と表示されている。ロット枚数情報222は、そのロットの生産枚数を示すものであり、図9では「30/100」と表示されている。なお、「30/100」中、「30」がロット枚数を、「100」が前記品番の衣料品の総生産枚数を示す。販売枚数情報223は、前記ロットの実販売枚数を示すもので、図9では「25/30」と表示されている。なお、「25/30」中、「25」がロットの実販売枚数を、「30」が前記ロット枚数を示す。

【0056】図10は本発明の実施の形態7に係る衣料品情報提供システムにおけるモニタ画面の表示態様の第2の例を示す説明図である。図10に示す第2の例では、消費者等が、データ入力フレーム210の品番入力ボックス211に品番を入力すると共に、ロット番号入力ボックス212には何も入力せず、GOボタン213を選択して実行するか、または、ENTERキーを押す

と、クライアント装置20がウェブサーバ装置10に要求を送信する。例えば、クライアント装置20は、ウェブサーバ装置10に対して、入力品番に対応する衣料品情報のみをデータベース13から抽出して表示するように要求する。すると、ウェブサーバ装置10のデータベース13から、クライアント装置20に、例えば、図10のデータ表示フレーム220に示すデータ(表示内容)が送信される。

【0057】即ち、図10に示す第2の例では、データ表示フレーム220には、前記品番の衣料品に関する衣料品情報231が表示される。この衣料品情報231は、前記品番の衣料品のロット番号情報と、販売地域情報と、ロット枚数情報と、販売枚数情報とを表形式で表示している。また、最終行には、全国合計として、全ロットの生産枚数の合計(前記品番の衣料品の総生産枚数)と、全ロットの実販売枚数の合計(前記品番の衣料品の総販売枚数)とを表示している。

【0058】図11は本発明の実施の形態7に係る衣料品情報提供システムにおけるモニタ画面の表示態様の第3の例を示す説明図である。図12は図11のモニタ画面を下方にスクロールした状態を示す説明図である。図11及び図12に示す第3の例では、消費者等が、データ入力フレーム210の品番入力ボックス211及びロット番号入力ボックス212のいずれにも入力せず、GOボタン213を選択して実行するか、または、ENTERキーを押すと、クライアント装置20がウェブサーバ装置10に要求を送信する。例えば、クライアント装置20は、ウェブサーバ装置10に対して、全品番の衣料品情報をデータベース13から抽出して表示するように要求する。すると、ウェブサーバ装置10のデータベース13から、クライアント装置20に、例えば、図11及び図12のデータ表示フレーム220に示すデータ(表示内容)が送信される。即ち、図11及び図12に示す第3の例では、データ表示フレーム220には、全ての品番の衣料品に関する衣料品情報241A、241Bが表示される。この衣料品情報241A、241Bは、図10の衣料品情報231の最上行の上に、品番を示す品番情報を付加したものである。即ち、衣料品情報241A、241Bは、各品番の衣料品について、品番情報と、ロット番号情報と、販売地域情報と、ロット枚数情報と、販売枚数情報とを表形式で表示している。

【0059】上記のように、実施の形態7に係る衣料品情報提供システムは、入力データに応じて、ウェブサーバ装置10に対する要求が変更され、入力内容に応じた態様で、モニタ画面200への衣料品情報表示が行われる。なお、無論、データ入力フレームまたはデータ入力用インタフェースを上記以外の態様としたり、データ表示フレームまたはデータ表示画面の内容を上記以外の態様としたりすることもできる。

【0060】なお、実施の形態7では、ウェブサーバ装

置10のデータベース13から抽出するデータを特定するための識別子として、品番またはロット番号を使用した。本発明は、かかる識別子として、これ以外の情報を利用しても良い。例えば、識別子として販売地を使用し、クライアント装置20に販売地を特定して入力することにより、その販売地に対応する衣料品に関する衣料品情報をデータベース13から抽出するようにしても良い。

【0061】或いは、品番またはロット番号の特定のために、英数字以外のコード（符号）情報を識別子として利用しても良い。そして、ウェブサーバ装置10により、前記識別子の入力に応答して、その識別子に対応する品番またはロットの衣料品に関する前記衣料品情報を抽出して出力するようにしても良い。

【0062】更に、本発明は、記憶手段13をデータベースにより構成することなく、通常のウェブサイト（ホームページ）と同様の構成としても良い。この場合、図1のモニタ画面23または図10～図12のモニタ画面200に示すような表示内容をウェブページとして作成し、クライアント装置20の要求によりそのウェブページを表示するようにする。

【0063】

【発明の効果】本発明の衣料品ラベルによれば、衣料品ラベルという既存の手段（システム）を利用して、衣料品の品番毎の総生産枚数、ロット毎の生産枚数、ロットの販売地域等、限定生産品に関して消費者が最も知りたい数量情報を、消費者に簡単かつわかりやすく提供することができる。そして、他人と同じ衣料品は着用したくないという消費者心理を十分に刺激して、消費者の購買意欲を大幅に促進することができる。

【0064】また、本発明の衣料品情報提供システムによれば、衣料品ラベル及びウェブサーバ装置という、それ自体は既存の手段（システム）を利用して、衣料品の品番毎またはロット毎の総生産枚数、実販売枚数または販売地域等、限定生産品に関して消費者が最も知りたい数量情報を、消費者に簡単、かつ、わかりやすく提供することができる。そして、他人と同じ衣料品は着用したくないという消費者心理を十分に刺激して、消費者の購買意欲を大幅に促進することができる。

【0065】加えて、品番または品番とロット番号とをクライアント装置に入力してウェブサーバ装置への要求を行うことにより、多数の品番の衣料品またはロットに関する衣料品情報がウェブサーバ装置に存在する場合でも、特定の品番またはロットに係る衣料品情報のみを、

迅速かつ正確に選択して、消費者に簡単、かつ、わかりやすく提供することができる。更に、販売地域をクライアント装置に入力してウェブサーバ装置への要求を行うことにより、特定の販売地域における衣料品情報のみを、迅速かつ正確に選択して、消費者に簡単、かつ、わかりやすく提供することができる。

【図面の簡単な説明】

【図1】 図1は本発明の実施の形態1に係る衣料品情報提供システムの概略構成を示すブロック図である。

【図2】 図2は本発明の実施の形態1に係る衣料品情報提供システムのデータベースにより作成されるテーブルの一例を示す。

【図3】 図3は本発明の実施の形態1に係る衣料品情報提供システムのデータベースにより作成されるテーブルの他の例を示す。

【図4】 図4は本発明の実施の形態2に係る衣料品情報提供システムのデータベースの階層構造及びレコードの内容を示す説明図である。

【図5】 図5は本発明の実施の形態3に係る衣料品情報提供システムの衣料品ラベルを示す説明図である。

【図6】 図6は本発明の実施の形態4に係る衣料品情報提供システムの衣料品ラベルを示す説明図である。

【図7】 図7は本発明の実施の形態5に係る衣料品情報提供システムの衣料品ラベルを示す説明図である。

【図8】 図8は本発明の実施の形態6に係る衣料品情報提供システムの衣料品ラベルを示す説明図である。

【図9】 図9は本発明の実施の形態7に係る衣料品情報提供システムにおけるモニタ画面の表示態様の第1の例を示す説明図である。

【図10】 図10は本発明の実施の形態7に係る衣料品情報提供システムにおけるモニタ画面の表示態様の第2の例を示す説明図である。

【図11】 図11は本発明の実施の形態7に係る衣料品情報提供システムにおけるモニタ画面の表示態様の第3の例を示す説明図である。

【図12】 図12は図11のモニタ画面を下方にスクロールした状態を示す説明図である。

【符号の説明】

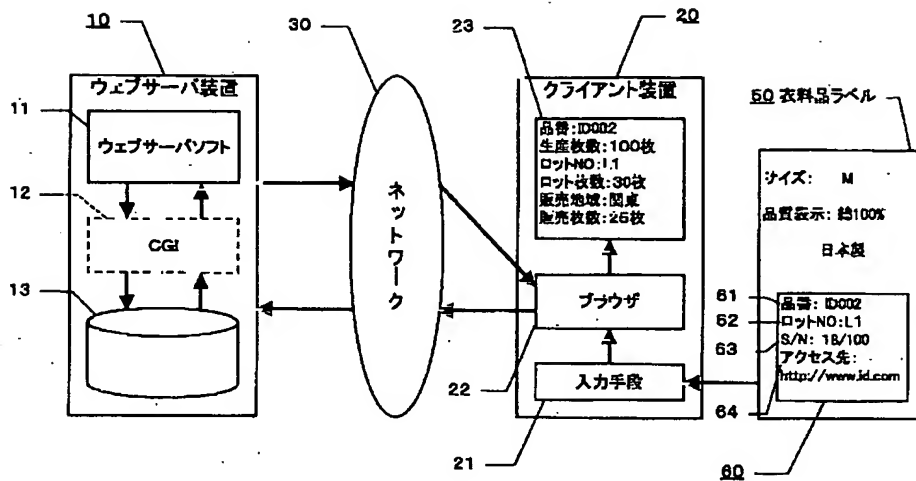
10：ウェブサーバ装置、50：衣料品ラベル

61, 71, 81, 91, 101：品番情報表示部

62：ロット番号表示部、64, 72：アクセス情報表示部

63, 82, 83, 93, 102：シリアルナンバー表示部（生産枚数表示部）

【図1】



【図2】

T1

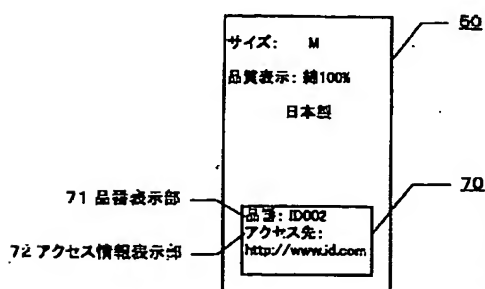
衣料品							
品番	画像	製造開始	製造終了	総生産枚数	総販売枚数	品質表示	
ID001	A	2000/10/1	2001/3/31	100	100	綿100%	
ID002	B	2001/4/1		100	85	綿100%	
ID003	C	2001/6/1		50	35	綿100%	
ID004	D	2001/7/1		80	55	綿100%	
ID005	E	2001/8/1		80	40	綿100%	
ID006	F	2001/9/1		70	30	綿100%	

【図3】

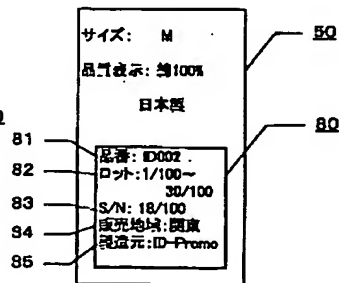
T2

ID002	ロット番号	ロット枚数	販売地域	販売枚数
	L1	30	関東	25
	L2	15	関西	13
	L3	10	東海	9
	L4	5	東北	4
	L5	5	北陸	4
	L6	5	中国	4
	L7	5	四国	4
	L8	10	九州	9
	L9	10	北海道	9
	L10	5	沖縄	4

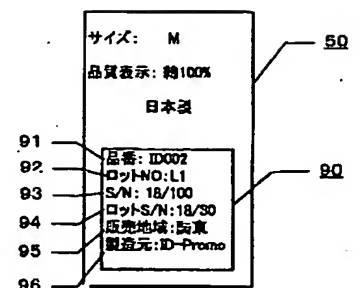
【図5】



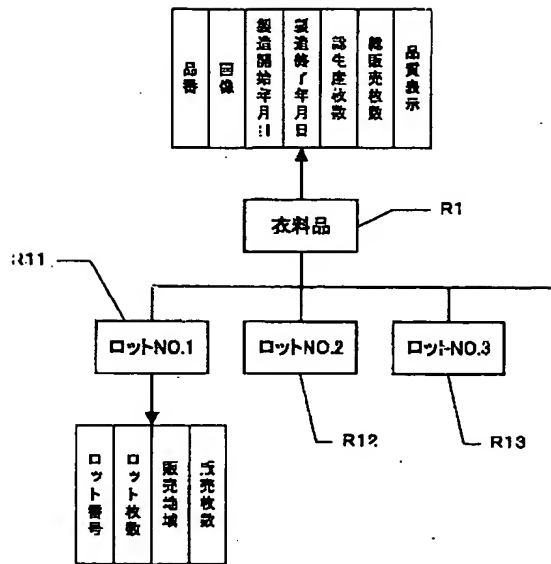
【図6】



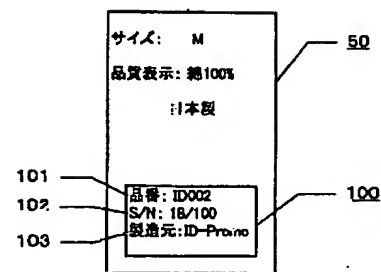
【図7】



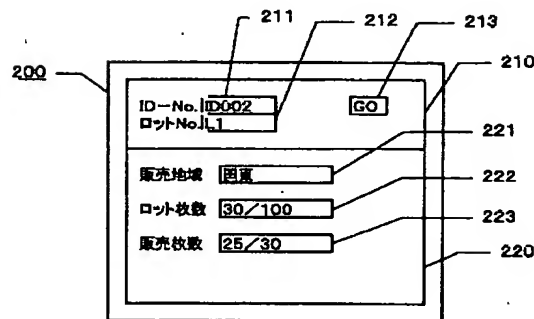
【図4】



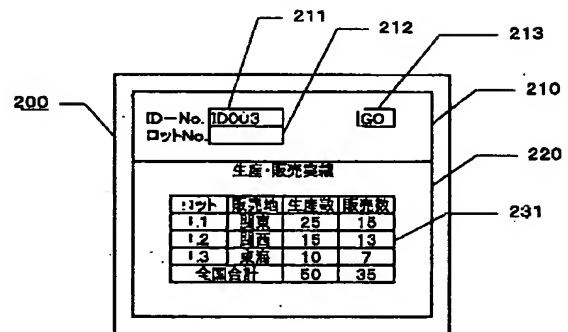
【図8】



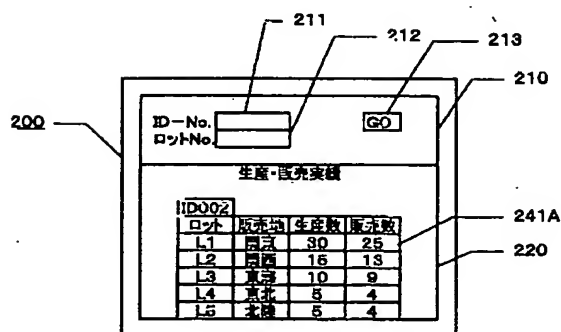
【図9】



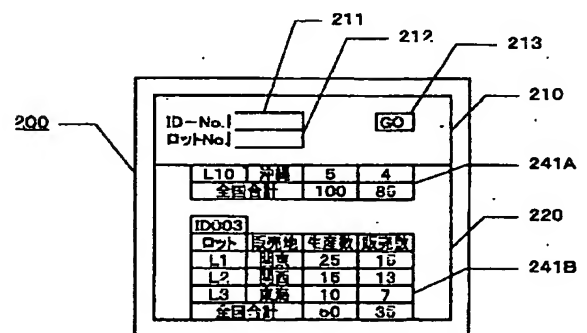
【図10】



【図11】



【図12】



フロントページの続き

(51)Int.Cl. ⁷	識別記号	F I	(参考)
G 0 6 F 17/60	3 0 2	G 0 6 F 17/60	3 0 2 A
	3 2 6		3 2 6
G 0 6 K 19/00		G 0 6 K 19/00	T